

Q 61 幼稚園でも，その地域の共働きの家庭や幼児を持つ家庭への支援など，その機能を多様化できないでしょうか？

A 幼稚園でも，子育ての支援のために次のような取組が行われています。

幼稚園における子育て支援活動

幼稚園は，幼児教育の専門機関として，その機能を活かして，園児の保護者だけでなく，広く地域の方々の子育てを支援する活動を行っています。

例えば，幼稚園の教員やカウンセラーなどの専門家による子育て相談を実施したり，地域の子どもと保護者のための親子登園日を設けたり，園庭や園舎を広く地域に開放したりといった事業を行っています。

このような活動を通じて，幼稚園は，地域の幼児教育のセンターとしての役割を果たしています。

幼稚園における子育て支援活動の実例

教員や専門家による子育て相談

子育て公開講座の開設
子育てサークル活動の支援

未就園児の親子登園日の設定

高齢者，ボランティア団体，子育てサークル等との地域交流

など

預かり保育

幼稚園の教育時間は4時間が標準となっていますので，園児は普通，午後の早い時間には帰宅することになります。しかし，地域のニーズに応じて，通常の教育時間終了後に「預かり保育」を実

【預かり保育の実施園数】

	公立	私立	計
園数	330園	3,867園	4,197園
実施率	5.5%	46.0%	29.2%

[平成9年8月現在 文部省幼稚園課調べ]

施している幼稚園があります。「預かり保育」では、園児は、教育的配慮の下に家庭的な雰囲気の中で友達や教師と過ごすことができます。

幼稚園と保育所の連携強化

保育に欠ける子どもを預かる施設として、保育所があります。幼稚園は、保育所とも連携することによって、より総合的な子育て支援のための活動を行っています。

例えば、文部省と厚生省で共同計画を作成し、幼稚園と保育所で子育て支援のための事業を連携して実施したり、幼稚園教諭と保育士の合同研修や人的交流を実施してお互いのレベルアップを図ったりといった取組が行われています。

また、幼稚園と保育所を同じ建物に併せて作ったり、同じ敷地内に作ったりしている例も見られます。

文部省と厚生省では、共同して、これらの取組を推進しています。



子育てサークル活動